

2019 年度事業計画

令和元年度は、姉妹都市盟約40周年を迎えるジェレスノゴルスク・イリムスキー市代表団の訪問、外国クルーズ船の寄港、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとしてニュージーランドトライアスロン選手の訪問など、多くの外国人が酒田を訪れ、国際交流の機会も創出されていくことが予想されます。

本会発足初年度となる今年度は、人と情報のネットワークを作ります。また、様々な国際交流の場面で活躍する通訳サポーター等ボランティアの発掘・育成を図ります。さらに、在住外国人との交流支援を通して異文化への理解を深めることで、多文化共生と来訪外国人へのおもてなしの土壌づくりに努めます。

1 人脈と情報のネットワーク作りに関する事業

- 会員の国際交流活動に関する情報の収集、共有
 - ・通訳者、翻訳者、ホストファミリー、文化(日本及び外国)紹介者等協力者の登録
 - ・英語(多言語)での国際交流活動情報等の発信
- 人材と国際交流活動のコーディネート
 - ・人材や活動協力者の紹介
 - ・会員の交流活動の広がりを生むような人や活動の連携サポート

2 人材育成に関する事業

- 英語(多言語)での通訳ガイドの養成
 - ・地域の歴史や文化を英語で語ることができる通訳案内ガイドの養成
 - ・民間事業者と連携した外国語講座開催によるおもてなし通訳ガイドの養成

【おもてなし市民会議との連携】
- 国際交流活動実践者の活動経験やノウハウの共有
 - ・海外派遣や研修旅行に参加する学生への事前・事後サポート

3 在住外国人との交流・支援

- 異文化理解の啓発
 - ・地域住民と在住外国人との積極的な交流の場の創出
 - ・外国の文化紹介協力者の派遣
- 留学生等の交流サポーター登録、活動支援

【国際交流サロンとの連携】